

2022年度 実務経験のある教員等による授業科目（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	山田 伸一	日本史概説	1年	2	前期	北海道開拓記念館・北海道博物館に学芸員として勤務していました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	白石 淳	教育学	1年	2	後期	私は、高校の教員として勤務した経験があります。現在では、学校評議員として教育現場に係っています。この授業においてもその知見を活かして授業展開を行っていきたいと考えています。
	田中 敦	現代の福祉	1年	2	前期	本講義の担当者は企業等で十分な実務経験を有し、現在も実務家・企業経営者として活躍しています。履修者にとってここで得られる知識や技能は、大学卒業後の社会ですぐに役立つことはもちろんのこと、長い職業人生を歩む上で欠くことのできない人生観・職業観をもたらします。
	菊地 達夫	人文地理学概説	1年	2	後期	私は高等学校教諭（地理歴史・公民科）として5年間勤務してきました。この間、教育実習生の指導も行ってきました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	菊地 達夫	自然地理学概説	1年	2	後期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	菊地 達夫	地誌学概説	1年	2	前期	私は、高等学校教諭（地理歴史科・公民科）として、5年間勤務してきました。その間、教育実習生の指導も担当しました。現在でも、現場教員（小中高）との研究会等を通じた交流を継続しており、そうした知見も授業展開に活かしていきたいと思います。
	濱野 貢	スポーツA	1年	2	前期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。
	濱野 貢	スポーツB	1年	1	後期	札幌市の中学校、高校で教員として勤務していました。また、札幌市の職員として青少年の健全育成に関わる業務に従事していました。これまでの学校教育や社会教育としてスポーツ教育、スポーツイベントなどに携わってきた経験を踏まえ、講義を行っていきたいと考えています。

2022年度 実務経験のある教員等による授業科目（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
教養科目	栢谷 隆男	世界の音楽	1年	2	前期	公立高等学校教諭、私立幼稚園及び認定こども園園長、国立・私立大学、専門学校の非常勤講師、生涯学習センター、博物館（楽器展の実施など）等の社会教育施設での実務経験が豊富です。 専門は音楽です。43年間の教職経験で得た知見を活かした授業を展開していきます。
	平 利弘	東洋の美術	1年	2	後期	美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうか、など）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
	山田 伸一	日本近代史	1年	2	後期	北海道開拓記念館・北海道博物館に学芸員として勤務していました。概説のなかに具体的な事例や史資料の紹介を交え、「中央」だけの視点ではない授業を目指したいと思います。
	木谷 満	日本文学	1年	2	後期	高等学校での古典の授業経験を踏まえ、高等学校の授業内容の繰り返しではなく、発展的な学習ができるような講義を行います。
	平 利弘	ヨーロッパの美術	1年	2	前期	美術館の学芸員として多様な美術を企画・展示するとともに普及事業の実施に携わった。授業では、個々の作品への読み解き（何が、どのように描かれているか、表現の効果はどうかなど）を基点に、美術がそれを味わう個々の鑑賞者の感情（自然の美、家族や隣人への愛、精神の高揚感、笑いの感覚、モダンな浮遊感、恐怖や悲しみetc.）に結びついている点も重視し、鑑賞力のアップにつなげる。
専門科目	松井 光一	教育相談（小）	1年	2	後期	私は札幌市立小学校の校長・教頭・教諭・教育委員会等に勤務してきました。計38年間の様々な教育の立場からの経験を基に、講義内でその知見を生かした学習を展開していきたいと考えています。
	布見 忠	道徳の理論と指導法（小）	1年	2	後期	私は小学校で36年間教員をしていました。学級経営こそが大切で、その土台の上に道徳教育や教科等の学習活動があることを痛感しています。「いじめ」問題が道徳の教科化に拍車をかけた形ですが、一朝一夕に子どもたちの道徳性を育むことは出来ません。意図的・計画的に道徳科を要として全教育活動の中で取り組んでいく必要があります。考え議論する道徳科の学習を共に構想する授業にしたいと考えています。

2022年度 実務経験のある教員等による授業科目（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	北岡 隆行	特別活動の指導法	1年	2	後期	小学校の教員として勤務してきました。小学校では授業を通して学力をつけることは勿論、特別活動で子どもたち自身が自分たちの生活をより良く、充実したものとするために動き出すことも重要です。子どもたちが動き出すためには、それを支える教師の考えがより重要になってきます。講義では、具体的な事例をもとに、子どもの考えや行動を支え、導く教師のあり方について、具体例をもとに進めていきます。
	柘谷 隆男	子どもの発達と芸術	2年	2	後期	北海道立高等学校音楽科教諭、私立幼稚園及び認定こども園園長、国立及び私立の教員養成大学非常勤講師、生涯学習センター及び博物館等の社会教育の実務経験があります。小学校教育に必要な音楽の基礎・基本と、音楽科の授業に役立つ実践的な知識・技能、授業づくりについて授業を展開します。
	北岡 隆行	教育方法・技術論 (小)	2年	2	前期	小学校の教員として勤務してきました。授業が成立するためには様々な要素が土台にあります。教科書をもとに教材研究することは勿論、話し方・聞き方、ノート・黒板の使い方……など様々な方法・技術。さらには、子どもをどのようにとらえ、育てるかという意識も重要です。講義では、毎回具体的な授業事例を挙げながら、授業が成立するための要件について考えていきます。
	村越 含博	社会科指導法	2年	2	前期	小学校教師を22年務めました。社会科を中心に、他の教科、領域に渡って、雑誌・書籍（共著）・学術論文を執筆しています。空知管内の複数の市町村で社会科副読本の執筆に関わっており、地域を学ぶ社会科教育を自身の実践上の課題として設定しています。従って講義内容も、模擬授業を多く入れ、実際の小学校の授業を体験しながら学んでもらう内容としていきます。
	安木 尚博	図画工作科指導法	2年	2	後期	現在は北海道造形教育連盟の顧問を務め、造形教育の研究に携わってきたことから、幼保小中の造形表現活動、授業、作品を数多く見てきた。子ども一人一人の表現の思いを受け止め、表現の可能性を広げられるような指導の在り方を授業を通して身に付けられるような授業の展開を考えている。
	長岡 交子	家庭科指導法	2年	2	夏期 集中	中高一貫校で長年家庭科教員として実務経験を積んだ。これらの経験を活かした授業を展開する。
	松井 光一	体育科指導法	2年	2	前期	私は38年間小学校の校長・教頭・教諭等として勤務してきました。この間国立大学附属小学校で体育科研究を7年間、教育委員会指導主事として体育科指導を7年間、また民間教育研究団体（学校体育研究連盟）での体育研究実践や発表等も多数行ってきており、講義内でその知見を生かした学習を展開していきたいと考えています。

2022年度 実務経験のある教員等による授業科目（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	釣 晴彦	小学校英語指導法	2年	2	前期	私は学校の現場で35年間勤めてきた。その経験を活かして教育現場で何が必要か、学生達と話し合いをしながら授業を進めていく。
	美馬 正和	障害児保育演習	2年	2	前期	発達支援センターでの実務経験から得られた事例や保育所や幼稚園への巡回等で出会ったケースなどを紹介しながら行っていきます。
	枡谷 隆男	音楽表現	2年	2	後期	公立高等学校音楽科教諭、私立幼稚園・認定こども園園長、専門学校、国立及び私立教員養成大学の非常勤講師、生涯学習センター及び博物館等の社会教育の実務経験があります。子ども発達に即した保育に必要な音楽教育を、具体的な演習を行いながら授業を展開していきます。
	枡谷 隆男 安木 尚博	保育内容の理解と方法ⅠⅠ	2年	2	前期	・小学校教員、教頭、校長として造形教育に携わってきた経験に基づいた、造形教育における発達段階を踏まえた子どもの理解、指導法を具体的な演習を通して、保育に対する理解と具体的な方法について身に付けられる授業を展開する。 ・高等学校、教員養成大学、看護学校、生涯学習及び社会教育施設における音楽教育と、幼稚園及び認定こども園園長として保育全体に携わってきた経験に基づき、音楽教育における発達段階を踏まえた子供の理解、指導方法を具体的な演習を通して、保育に対する理解と具体的な方法について身に付けられる授業を展開する。
	小林 美花	乳児保育	2年	2	前期	私は、乳児保育園で12年間保育士として勤務していました。その経験を活かして乳児保育の実態に即した授業を行っていきたいと考えています。
	小林 美花	乳児保育演習	2年	1	後期	私は、乳児保育園で12年間保育士として勤務していました。その中で得た経験と技術を活かした、実践的な授業を行っていきたいと考えています。
	北岡 隆行	学校経営論（小）	3年	2	前期	小学校の教員として勤務してきました。校長・教頭として学校経営にあたってきた経験を活かし、講義では具体的な事例をもとに、学校が抱える課題について考えていきます。
	北岡 隆行	国語科指導法	3年	2	前期	小学校の教員として勤務してきました。特に国語を専門に研究・実践しました。国語の授業は様々な理論に支えられています。しかし、基本は共通しています。その基本の部分を授業づくりから模擬授業に至るまで、具体例を通して、学生と共に考えていきます。

2022年度 実務経験のある教員等による授業科目（人文学部こども発達学科）

科目区分	科目担当者	科目名	学 年	単 位	期 間	実務経験の内容
専門科目	板田 裕子	音楽科指導法	3年	2	前期	札幌市内の小学校での学級担任、担任外、管理職として音楽授業の指導と、吹奏楽の指導の経験を持ち、音楽教育、管楽器教育、教育評価の研究団体に所属し音楽教育と教育評価の実践研究を行ってきた。また、学校臨床心理学と臨床教育学を専門とする立場から、発達段階を踏まえた子ども理解を軸に、子どもが心を開き合わせることのできる音楽科の指導法について演習と実習を中心に展開していく。
	穴澤 義晴	社会教育課題研究Ⅰ	3年	2	通年	私は、現在まで社会教育の現場（さっぽろ青少年女性活動協会：在籍26年）・社会福祉の現場（コミュニティワーク研究実践センター：在籍4年）にて、主に若者の社会的自立を軸に余暇活動支援・就労・住まいの支援を行ってきました。また、現在は対象が全世代に渡る生活困窮・社会的孤立支援の現場にいます。本授業においては、現場での実践経験を生かした授業展開を行っていきたいと考えています。
	湯本 誠 穴澤 義晴	社会教育課題研究Ⅱ（社会教育実習を含む）	3年	2	秋期 集中	私は、現在まで社会教育の現場（さっぽろ青少年女性活動協会：在籍26年）・社会福祉の現場（コミュニティワーク研究実践センター：在籍4年）にて、主に若者の社会的自立を軸に余暇活動支援・就労・住まいの支援を行ってきました。また、現在は対象が全世代に渡る生活困窮・社会的孤立支援の現場にいます。本授業においては、現場での実践経験を生かした授業展開を行っていきたいと考えています。
	松川 敏道	障害者福祉論	2年	2	前期	社会福祉士として障害者支援の実務に携わってきました。その経験もふまえながら講義を展開していきます。
	大澤 真平	児童福祉特論	2年	2	後期	高等学校教員としての職務経験に関して、具体的な事例の解説を理解を助けるための補足的な説明として行う。
	谷川 松芳	生涯学習支援論B	1年	2	後期	教育委員会事務局の社会教育主事として30年間勤務した経験から、理論と実務の融合を目的に具体的な事例を取り上げて、生涯学習支援論Bの理論を解説する。
	山下 由紀夫	社会教育経営論	1年	4	通年	私は、これまで社会教育における青少年教育施設「国立大雪青年の家（旧名）」をはじめ、「市町村教育委員会社会教育主事」として、11年間勤務してきました。専門は、社会教育経営論、社会教育・青少年教育です。この間、青少年等の宿泊研修の受け入れ指導や地域住民の生涯学習活動や地域コミュニティ活動などの指導、援助を行ってきました。本講義では、こうした経験と知見を生かした授業展開を図っていきたいと考えています。
	人文学部こども発達学科 合計74単位（教養科目25単位、専門科目49単位）					